

平成20年度 第85回 教育研究審議会議事要録

日時 平成20年10月28日(火) 13:30~14:30
場所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 矢田学長、近藤副学長、中野副学長、尾上事務局長、板谷外国語学部長、白石経済学部長、松尾文学部長、山本法学部長、梶原国際環境工学部長、漆原基盤教育センター長、横山社会システム研究科長、齋藤マネジメント研究科長、稲月学生部長、二宮教務部長、木原国際教育交流センター長、晴山都市政策研究所長、田村入試センター長、吉塚地域貢献室長

配布資料

1-1	教員採用選考結果報告書及び欠員補充申請書(法学部)
1-2	教員採用選考報告書(地域創生学群)
2	北九州市立大学長期履修学生規程の新設(概要)
3	(仮)地域産業支援センターの設置について
4	株式会社日本政策金融公庫との産学連携の協力推進に関する覚書の締結について
5-1	平成20年度計画の進捗及び今後の取り組みについて
5-2	平成20年度計画の進捗及び今後の取り組みについて
6	サバティカル取得資格者の選考結果について(報告)
7	北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

(冒頭、第84回教育研究審議会議事録(案)について確認。)

第1号 教員の採用について

* 資料1-1のとおり、法学部民事訴訟法担当の教員採用人事について、選考委員会から候補者中に適任者が認められなかった旨を報告。法学部から年度内の再公募実施について提案。

- 再公募の締切が年内であり募集期間があまりないが、今度は応募者を確保できるのか。
- 締切日は平成21年4月1日付の採用手続きに要する時間を逆算して設定したもの。来年度には法科大学院の人事が動き出すという考えもあるが、まずは今回の公募についてお願いしたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

* 資料1-2のとおり、地域創生学群キャリア形成論担当の教員採用人事について、選考委員会から採用候補者(眞鍋 和博氏)の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

- 当該採用候補者は基盤教育研究センターの所属となるのか。
- 眞鍋准教授は、現在キャリアセンターで5年の任期途中であるが、平成21年4月1日から基盤教育センターの所属となるため、任期はなくなる。任期はポストに対するものである。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第2号 長期履修学生規程の新設について

* 資料2のとおり、地域創生学群で長期履修学生制度を導入するため、北九州市立大学長期履修学生規程の新設について提案。

- 制度対象となる「職業を有し、就業している者」の定義と、長期履修学生の留年の考え方について教えてもらいたい。
- 仕事に就き、生計を維持していくため実際に働いている者を対象として明確にするため、この表現とした。単なるアルバイトは該当しない。

- すでにこの制度の申請ができる者自体を、社会人特別選抜入学者と一般選抜夜間特別枠入学者に制限しているので、職業や就業の基準については、社会人の修学支援の観点から判断していく。
- この制度は通常4年の修業年限を6年まで認めるもの。本人が申請した年数を超えれば、留年となる。
- 奨学金の申請に支障がないようお願いしたい。
- 通常の学生は、在学期間8年まで、休学期間4年までだが、長期履修学生はどうなるのか。
- 在学期間、休学期間ともに変わらない。
- 仮に1年次末に6年間の長期履修学生となることを申請した場合、授業料の算定はどうなるのか。
- 1年分の授業料は納入済なので、2年次以降の年額は、残り3年分の授業料を5年間で支払う計算となる。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第3号 地域産業支援センター（仮称）設置について

* 資料3のとおり、地域産業支援センター（仮称）設置について提案。

- ひびきのキャンパスに11月1日に設置し、企業からの技術・経営等の相談を受付け、必要な助言等を行う。
- 経営相談には、マネジメント研究科も積極的に応じていくものと期待している。今後は、センターの設置に関する規程等の整備が必要である。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第4号 日本政策金融公庫との産学連携の協力推進に関する覚書の締結について

* 資料4のとおり、日本政策金融公庫との産学連携の協力推進に関する覚書の締結について提案。

- 覚書は、北九州エリア担当の北九州支店、八幡支店と各々締結する。当面、大学への技術相談の取次ぎや大学発ベンチャー企業等への融資で連携していく。地域産業支援センターの相談機能充実に資するものとなる。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第5号 平成20年度計画の進捗及び今後の取り組みについて

* 資料5のとおり、平成20年度計画の進捗及び今後の取り組みについて提案。

- 認証評価とも関連するので、実施報告のみにとどめず、内容や効果について数値を挙げるなど具体的に記述してもらいたい。
- 所管組織に記載している項目だけでなく、他に関連する項目があれば積極的に記述してもらいたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① サバティカル取得資格者の選考結果について、資料6のとおり報告があった。
- ② 教員の海外出張について、資料7のとおり報告があった。
- ③ 次回の審議会を11月11日（火）に開催する予定である旨、報告があった。